

科目名	情報とコンピューティング	単位数	2単位	学期	前期
担当教員	宮北 和之	実務経験の有無		×	
科目区分	カリキュラムマップを表示する	関連するディプロマポリシー			
ナンバリング	X-31-B-1-220021	経営情報学部C：情報や情報システムの利活用方法を習得し、仕事や生活に活用できること			
授業の目的	ICTの急激な発展・普及に伴い、ICTを活用して様々な情報が扱えるようになった。このような背景から、経済活動や情報発信はもとより、日常生活においてもICTが利用されている。したがって、ICT関連の知識を習得することの重要性が増している。本講義の目的は、ICT社会を生きぬくために必須となるICTの基礎的知識を修得することにある。そこで、コンピュータの基本構成から情報社会におけるコンピュータの活用事例までを概括し、ICT全般に関する基礎的知識を学修する。特に、IPAの実施する基本情報技術者試験の試験範囲も学修範囲とする。				
学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンピュータ社会で生きぬくために必須となるコンピュータ技術の基礎的知識を習得できる。（期末試験とレポート50%）</li> <li>・コンピュータの基本構成から情報社会におけるコンピュータの活用事例を習得できる。（期末試験とレポート25%）</li> <li>・ICT全般に関する基礎的知識を習得できる。（期末試験とレポート25%）</li> </ul>				
実務経験との関連性					

授業計画	
第1回	コンピュータとは
第2回	デジタルとアナログ
第3回	情報理論

第4回	論理回路
第5回	コンピュータアーキテクチャ
第6回	オペレーティングシステム
第7回	ソフトウェア開発とプログラミング
第8回	アルゴリズムとデータ構造
第9回	コンピュータネットワーク
第10回	インターネット
第11回	セキュリティ
第12回	データベース
第13回	サービスマネジメント

第14回	情報通信システムの法制度と標準化
第15回	情報サービスの発展
第16回	期末試験

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間. 教科書を精読し, 不明な点などを調べる.
【復習】時間・内容	2時間. レポート課題に解答し, 提出する.

成績評価	
評価基準・方法	期末試験は各講義に沿った問題を数題出題し, 全問の解答を求める. 成績は期末試験結果 (80%) と講義途中の提出レポート (20%) で評価する.
フィードバック方法	レポート課題の解法および参考答案を講義時に説明する.

アクティブラーニング	
実施の有無	×
実施内容	
教科書/参考書	白鳥則朗, " コンピュータ概論 (未来へつなぐデジタルシリーズ (17)) ", ISBN 978-4-320-12317-5, 共立出版 (2013.1)
受講上の留意点等	教科書を精読し, 分からない用語を整理すること, 各回の講義で課すレポートの全問に解答すること, そのままでは理解できない.
JABEE	